

報告企業等の意見

担当医等の意見
 (強直性痙攣(上肢、うわ言) リレンザ) リレンザ吸入後にカロナール1gを服用し、解熱(頭痛) リレンザが疑われる。リレンザを処方。リレンザを服用し、解熱後、B型インフルエンザ確定し、リレンザを服用し、解熱後、うわ言と共に上肢(特に前腕)に痙攣(強直性伸屈)に痙攣を認めたことから、リレンザによる副作用が強く疑われる。過去に薬剤・食物のアレルギー性発作もなく、体温も37度以下に低下した時点でうわ言や痙攣発作が確認され、熱退き、頭痛を訴えておられます。また、3/23診察時に明らかな神経症候群は認められませんでした。御家族にも頭痛が改善しない場合には精査も必要であることを話しました。

報告企業等の意見

強直性痙攣およびうわ言の発現時に体温は37.5℃に下がっていましたが、この30分前には39.0℃の高熱が認められ、これよりこの発現に発熱が関与した可能性を除外する事は本剤投与中止から5日後に発現し、軽快するまで2週間以上要していることと、本剤との関連性は確実ではないと判断し、本剤との関連性を評価致しました。なお、頭痛については、使用上の注意等の記載内容と重篤性、重症度および特異性が一致すると判断したため予測できると評価致しました。

今後の対応

今後とも、安全性情報の収集・伝達に努力し、同様の事象の発現状況をみて対応する所存です。

送信者による診断名/症候群及び/又は副作用/有害事象の再分類

強直性痙攣(上肢)、
 うわ言、
 頭痛

第一次情報源により報告された副作用/有害事象

累積報告件数・使用上の注意記載状況等

1. 薬事法施行規則の規定に基づき、企業が報告すべき情報を入力した日は2007年3月27日です。
2. 使用上の注意の記載状況
 強直性痙攣：(国内、PDR、ABPI Data sheet) 記載なし
 異常行動：(国内、PDR、ABPI Data sheet) 記載なし
 頭痛：(国内) < その他の副作用 > 頭痛、(PDR、ABPI Data sheet) 頭痛
3. 累積報告件数
 強直性痙攣(国内) 1件 (今回の報告を含む、この他に痙攣2件あり) / (外国) 0件 (ただし、大発作痙攣1件、痙攣3件あり)
 異常行動(国内) 8件 (今回の報告を含む) / (外国) 0件
4. 患者背景および事象発現時の状況を入力したので追加報告致します。

引用文献

資料一覧